

各区コミュニティ支援課長 様

保健福祉局認知症支援・介護予防課
課長 仲山 智恵

「シニア対象のクラブ活動実態調査」について（お願い）

近年、高齢者の社会参加が介護予防（フレイル予防）の重要なポイントであることが指摘されており、本市においても、高齢者の通いの場を通して介護予防の取組を推進しているところです。

そのため令和3年度より、住民主体の通いの場を対象に、活動状況についての実態調査を実施しております。

つきましては、市民センター館長会議での説明および資料の配布等をお願いいたします。

記

1 配布物

市民センター館長宛て依頼文

調査票：シニア対象のクラブ活動実態調査 調査票

2 調査票回収方法

庁内メールにて「認知症支援・介護予防課」に提出（集配所番号:104）

3 提出期日

令和7年3月14日（金）

4 参考資料

令和5年度「住民主体の通いの場実態調査」調査結果

【問合せ・提出先】

保健福祉局 認知症支援・介護予防課
（庁内メール集配所番号：104）
担当：清水・諸富
電話：522－8765

北九保地認第1038号

令和6年 12月13日

市民センター館長 様

保健福祉局認知症支援・介護予防課

課長 仲山 智恵

「シニア対象のクラブ活動実態調査」について（お願い）

平素より、介護予防・健康づくり事業に御協力いただきありがとうございます。

近年、高齢者の社会参加が介護予防（フレイル予防）の重要なポイントであることが指摘されており、本市においても、高齢者の通いの場を通して介護予防の取組を推進しているところです。

そのため令和3年度より住民主体の通いの場を対象に、活動状況についての実態調査を実施しております。

つきましては、調査の趣旨を御理解いただき、御協力を賜りますようお願いいたします。

記

- 1 調査対象 65歳以上の方が参加するグループ
- 2 調査事項 別紙調査票のとおり
- 3 提出期日 令和7年3月14日（金）
- 4 提出先 認知症支援・介護予防課
※庁内メールでご提出ください。（集配所番号：104）
- 5 参考資料 令和5年度「住民主体の通いの場実態調査」調査結果

【問合せ・提出先】

保健福祉局 認知症支援・介護予防課
（庁内メール集配所番号：104）
担当：清水・諸富
電話：522－8765



シニア対象のクラブ活動実態調査 調査票



65才以上の人に参加するクラブ活動についての調査です。
太枠内を記入し、提出して下さい。

(全員が65才以下の場合は、未記入で提出してください。)

【提出先】 市民センター

【締め切り】 令和 7 年 3 月 14 日

回答内容は令和 7 年 3 月 1 日時点をお願いします。

活動場所	●●●● 市民センター (●●●●区)				
クラブ名	▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲				
1	活動内容				
2	主な活動分類 (2つまで○)	① 体操や運動	② 会食	③ 茶話会	
		④ 認知症予防	⑤ 趣味活動	⑥ 農作業	
		⑦ 生涯学習	⑧ ボランティア	⑨ 就労的活動	
		⑩ 多世代交流	⑪ その他()		
3	体操や運動をしていますか?	① 毎回実施	② ときどき実施	③ 実施していない	
4	開催頻度 (1つに○)	① 月4回以上	② 月2～3回	③ 月1回	
		④ 月1回未満	⑤ R6年度は休止		
5	1回あたりの 参加者数 (一番多い時)	年齢	男性	女性	合計
		64才以下 →	()人	()人	} () 65歳以上 ()
		65～74才→	()人	()人	
		75才以上 →	()人	()人	

【問合せ】

保健福祉局認知症支援・介護予防課
担当: 清水、諸富
電話: 522-8765

No. 71●●●●●●●●

令和5年度「住民主体の通いの場実態調査」調査結果

調査対象	箇所数	高齢参加者	備考
市民センタークラブ	3,128	24,136	社協サロンとの重複を除く、地域福祉推進課把握分を除く 高齢者が不在、実態頻度や参加人数が不明箇所は除く
認知症カフェ	10	113	参加人数が不明箇所は除く
健康づくり推進員活動	116	2, 224	市民センタークラブとの重複を除く
食生活改善推進員活動	115	2, 955	市民センタークラブとの重複を除く
スポーツ施設	232	2, 485	
その他	19	218	
計	3,620	32,131	

※ 国の調査では、月1回以上の活動実績がある通いの場について計上すると規定されているため、頻度が満たないところは除外して算定。